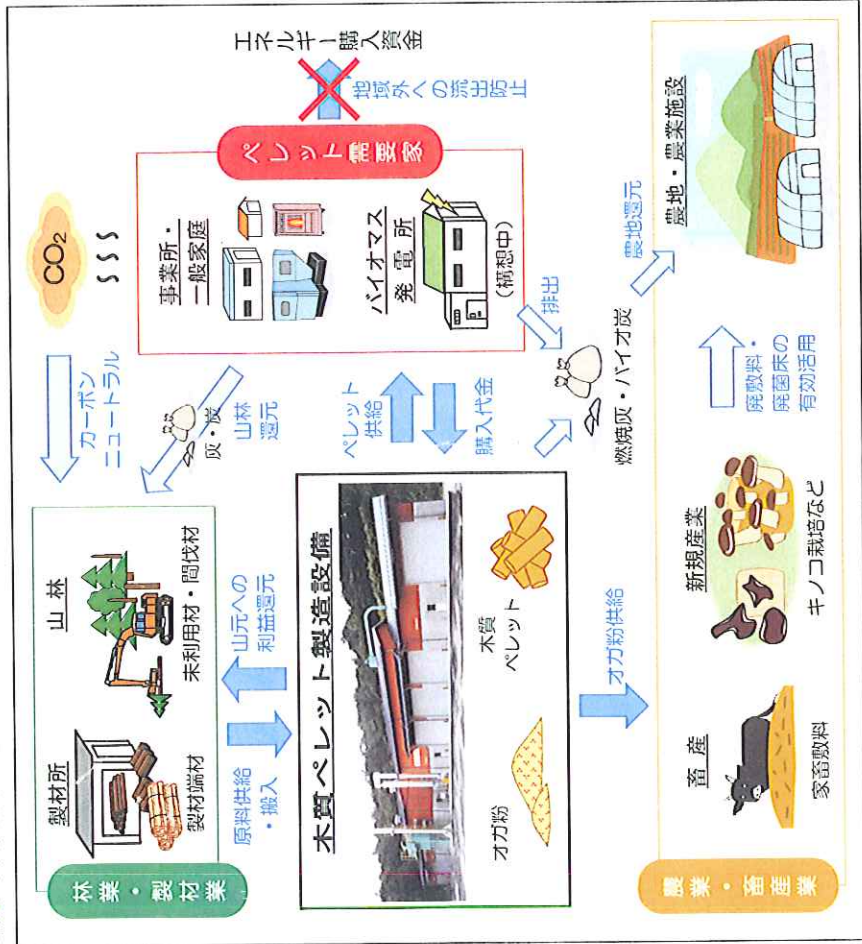


町内における木質ペレット事業のイメージ

木質ペレットやオガ粉は島内の需要家および各分野で多段階的に再利用を行います。燃焼灰や有機残渣も含めた総合的な有効活用を検討し、島内全域での「エコアイランド化」の中心的事業を担います。



主な事業効果

1. 森林整備の促進及び里山の再生
2. 林業、農業、畜産業など第一次産業の振興
3. 地域経済活性化（雇用、資金流出防止、域内循環）
4. 二酸化炭素排出量の削減（カーボンニュートラル）



おきしまちよう

隠岐の島町

Okinoshima-Town

隠岐の島町 木質バイオマス利用推進センター



Made in OKI

しま 隠岐の
自給自足の
エネルギー

ペレット

設備紹介、目的

この設備は、隠岐の島町内で生じた製材端材・間伐材・未利用材などの木質バイオマス資源を原料として「木質ペレット」及び「オガ粉」を製造します。また、木質バイオマス普及啓発を行う拠点施設との位置付けで、今後も整備を進めていきます。

隠岐の島町は離島であり、他地域と比較して石油由来燃料の依存度が高くなっています。島の木質資源のみを使用して島内にペレットを供給することで、地域内資金循環の拡大やエネルギーの地産地消および自給率の向上を図り、環境にやさしく災害に強いまちづくりを目指します。

設備概要

設備名称	隠岐の島町木質バイオマス利用推進センター
所在地	島根県隠岐郡隠岐の島町池田高成2
主要建物	オガ粉製造・ストック棟、ペレット製造棟、研修棟
建物構造	木造平屋建
面積	敷地面積：13,701.52㎡ 延床面積：573.46㎡ オガ粉製造・ストック棟 309.71㎡ ペレット製造棟 218.62㎡ 研修棟 45.13㎡

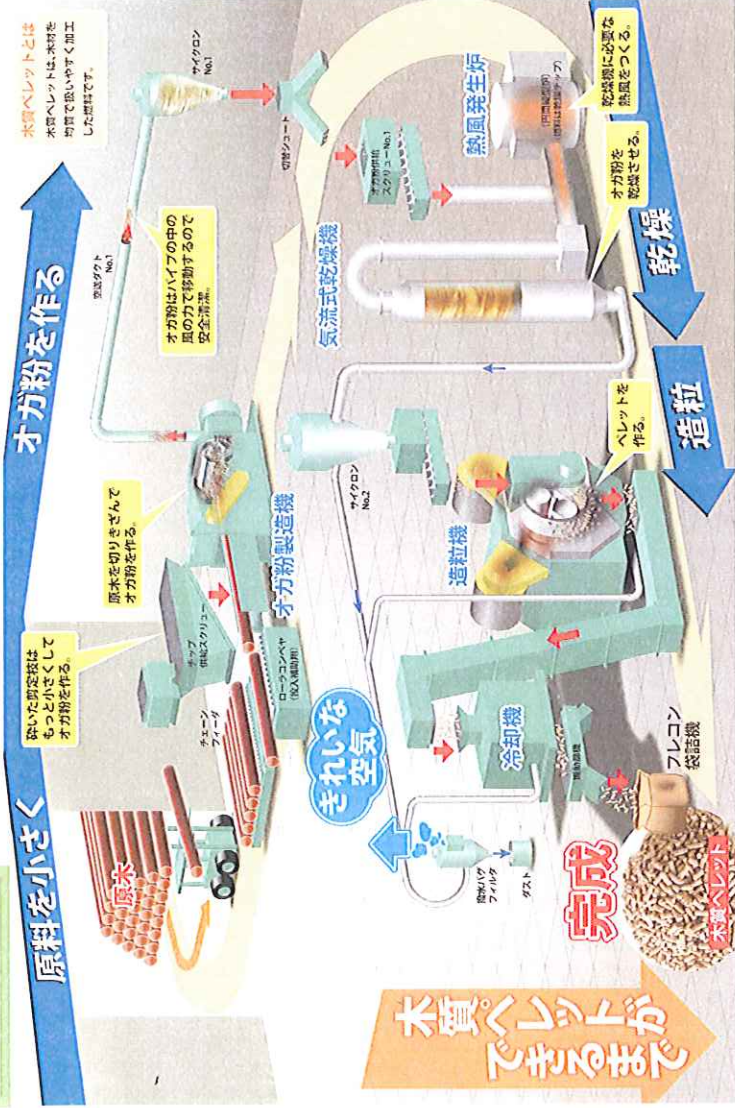


運営事業

供用開始	2018年9月16日
総事業費	447百万円（施設整備費、備品購入費、用地造成費等） 主な財源：地方創生拠点整備交付金（総務省）
管理運営	隠岐（しま）の木出荷共同団 連絡先：電話 08512-2-0189
主な特徴	・オガ粉の燃焼熱源には原料オガ粉を使用（原料の15%程度） ・全木ペレットとホワイトペレットの両方を製造可能 ・隠岐産の原料のみを使用し、隠岐地域内に供給



製造工程簡略図



設備概要・能力

主要設備	オガ粉製造・ストック棟内 オガ粉製造機(1機)、オガ粉供給機(1機)、空送ダクト、オガ粉ヤード(3ヶ所) 工場棟おとよび屋外 熱風発生炉(1機)、連続気流(オガ粉)乾燥機(1機)、排気塔(1機)、バグフィルタ(1機) ペレット製造棟内 ペレット造粒機(1機)、冷却機(1機)、フレコン袋詰機(1機)、小袋詰機(1機) その他の設備 原木置場、トラックスケール、フォークリフトなど車両系荷役搬送機械
基本性能	ペレット生産能力 1.0t以上/時 (最大1.0t/時×8時間/日×250日=2,000t/年) オガ粉製造能力 5~7t/時 オガ粉乾燥能力：2.4t/時 (50% W.B.)

設計・施工

設計	・監理 (株)太陽建設コンサルタント ・本体建築工事 (株)吉崎工務店 ・研修棟建築工事 (有)山崎建設 ・機械設備工事 (株)御池鐵工所 ・電気設備工事 (株)中電工 ・敷地造成工事 (株)タカツ
舗装工事	(株)吉崎工務店

